

**製品名: トリメチルヒストン H4 (Lys20) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00692**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	メチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H4C1
別名	H4K20me3; H4F2; HIST; HIST1H4A; Histone H4
遺伝子 ID	121504
SwissProt ID	P62805
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成メチル化ペプチド

**背景**

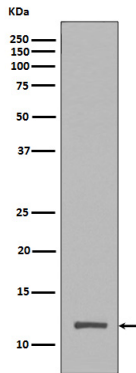
クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造

を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

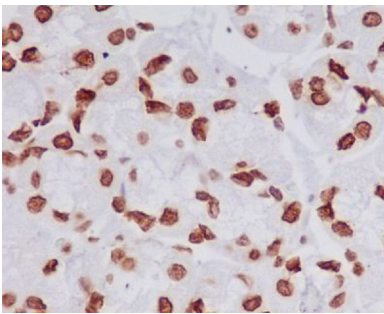
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



トリメチルヒストン H4 (Lys20) 抗体を使用した、HeLa 溶解物中のヒストン H4 (トリメチル K20) のウエスタンブロット分析。



ヒストン H4 (トリメチル K20) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胃の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。